# 休日保育事業

#### 施策のポイント

我孫子市休日保育実施要綱に基づき保育を必要とする子どもに対して、我孫子市ファミリーサポートセンター事業を活用して、育児の援助を行うことを希望する者と育児の援助を受けることを希望する者により構成される会員相互間の援助活動において、休日保育を行う。

自 治 体 情 報
(担 当 課)子ども部保育課
(電話番号)直通04-7185-1490 代表04-7185-1111 内線322 (実施主体) 我孫子市
関連ホームページ http://www.city.abiko.chiba.jp/index.cfm/ 18,21015,208,317,html
(事業期間)平成22年度から
参考とした施策
〔 関係施策分類 〕

#### 施策の概要

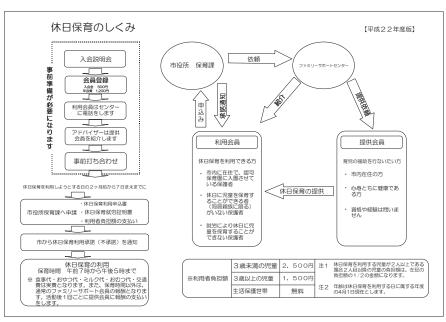
#### 1 取組に至る背景・目的

我孫子市では日曜日等に就労する保護者の強い要望を受けて、休日保育事業を平成 18 年 10 月から私立保育園において定員 30 人程度で実施してきた。しかし利用実績が定員の 1 割程度と低く、20 年度に実施した事業仕分けでは、廃止を含めた見直しの対象となった。しかし、多様化する社会環境のなかで休日も保育を必要とする児童がいることから休日保育の確保が大切であると判断し、事業形態の変更を行うこととした。保護者の就労を支援するとともに、健全な子育て環境を維持していく。

### 2 取り組みの具体的内容

保育園での休日保育事業を廃止し、22年度から我孫子市社会福祉協議会へ委託しているファミリーサポートセンター事業へ休日保育事業を統合することにした。

休日保育の仕組みは、保護者から休日保育利用申請を受けた市の所管課がファミリーサポートセンターへ保育の依頼をする。これを受け、ファミリーサポートセンターは事前に登録している保育提供者に保育を依頼し、保護者に提供者を紹介する。このようにして提供者から休日保育の提供を受けられる。



3 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

期待する効果としては、多様化する就労形態に対応した柔軟な保育サービスを提供できる。また、自宅から比較的近い所で保育の利用が可能となり、容易に送迎できる良さや、地域で信頼関係ができている人に安心して預けられるという良さもある。22 年度の利用人数目標値は 200 人。今後さらに利用者が増えるものと想定している。

## 4 現在までの実績・成果

過去の休日保育利用人数は、19年度が159人、20年度が226人、21年度が181人。

### 5 導入・実施にあたり工夫した点や苦労した点とその対処法・解決策など

工夫した点として、利用者の混乱を抑えるために対象者、預かり時間、申請方法、利用料を従来通りとした。また、費用に対して利用者が少ないことを受けて、費用と効果それぞれのバランスを調整することに苦労した。その対処法としては、委託を単価契約にしてコストを抑えている。

## 6 今後の展開と課題

日頃ファミリーサポートを利用することで、子どもを同じ人に預けられるという安心感が継続的に 得られるようになる。地域全体で子育てを支援していくという意識が醸成される。

我孫子市社会福祉協議会と連携を図り、地域全体で子育て支援をしていく意識づけの活動を推進し、 今後ますます保育の提供者を増やしていきたいと考えている。









#### 予 算 関 連 デ ー タ

総額		財源内訳(財源区分:①~⑤)				
①~⑤の計		①国費	②県費	3起債	④その他	⑤一般財源
	1,810千円	0 千円	0 千円	0 千円	307千円	1,503 千円
①~④の名称、 所管など	名称				利用者負担保育料	
	所管				保育課	
	金額				3歳未満2500円、3歳以上 1500円、生活保護世帯は無料	
	補助率					

提供可能資料:我孫子市休日保育実施要綱